

保護者等向け

放課後等デイサービス・児童発達支援事業等サービス評価表(総括)

事業所名 ひだまり水沢森下 児童課

記入者 佐々木幾久美

総括・改善計画

総括

全体的に好意的な回答が多くありがたい限りです。

森下でアンケートを行うとどうしてもついてまわる事業所の設備・バリアフリー化については今年の回答でも「はい」が39%、「いいえ」が39%と意見が割れた形となっています。既存の古い建物を使用しているため、階段があったりするのは前提として改善できる所は早急に対応していきます。また、「希望する療育プログラムや行事がありますか」の質問に対して、「はい」が44%となりました。具体的な意見として「リズム体操」「スポーツ系の物があればいいなと思います」といった体を動かすプログラムを希望する意見。また、「外出活動」への希望もありました。コロナの影響で控えていましたが、これからは活動により取り入れていきたいと思っています。また、保護者会への支援や保護者同士との連携に対する質問に対して、「はい」が50%と最近の保護者会の活動の実態を知らない保護者さんが多いのではないかと考えられます。実際、活動としてはコロナのため控えめな形ではありましたが、事業所としても情報を発信していく事も必要だったのではないかと考えられます。

毎年のアンケートでは保護者の皆さんから様々な意見を頂いています。頂いた意見を参考に、少しずつでも改善できるように努力していきます。子どもたちのニーズに応じた適切な支援の提供と支援の質の向上を目指していきます。

改善計画

上記総括、各項目の目標をもとに次年度については次の改善目標を掲げサービス向上に努めます。

- ・適切な設備等の整備に努めます。
- ・地域に開かれた事業所を目指します。
- ・複数の活動を組み合わせ、子ども・保護者のニーズに応じた支援の提供を目指します。

放課後等デイサービス児童発達支援事業等サービス評価表(項目総括)

事業所名 ひだまり水沢森下 児童課

配布数 20 回収数 18 回収率 90 %

	チェック項目	課題・改善目標
環境 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	はい 78% どちら 11% いいえ 11% 目標：確保されたスペースを状況を判断して有効的に使用します。
	2 職員の配置数は適切であると感じますか	はい 78% どちら 22% いいえ 0% 目標：多機能型の事業所の強みを活かし、協力して支援します。
	3 事業所の設備等について、段差解消や危険個所の整備によるバリアフリー化がなされていますか	はい 39% どちら 39% いいえ 22% 意見：「古い建物なので難しい所もあると思います」「階段があるのでバリアフリーとは言い難いと思いますが、職員と一緒に降りてくださってありがたい」 目標：できる中で整備が必要な場所についてはすぐに対応します。
	4 事業所及び車両の内外は清潔に保たれていると感じますか	はい 89% どちら 11% いいえ 0% 目標：整理・整頓・清潔には常に気を付けます。
	5 感染症予防のため事業所内は整理・整頓・清潔に保たれているといますか	はい 94% どちら 1% 意見：「事業所の中を見ていません」 いいえ 0% 目標：整理・整頓・清潔には常に気を付けます。
	6 指導員は常に笑顔で挨拶をし、事業所内は明るい雰囲気ですか	はい 94% どちら 6% いいえ 0% 目標：常に笑顔で支援し、日頃から関係を構築する。
	7 指導員等はこどもを「さん」づけで呼んでいますか	はい 100% 意見：「ちゃん・くん付けの時もありますが、愛着を感じます」 目標：利用者の人権に配慮をした支援に努めます。
	8 ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか	はい 100% 意見：「病院の訓練内容を共有していただき本人の作業向上につながっていて感謝しています」「身の回りのことや人とのコミュニケーションが取れるようになりとても成長を感じています」 目標：利用者、保護者に寄り添った支援に努めます。

適切な支援の提供

9	利用するにあたり定員超過以外で利用を断られたことはありますか	はい 2% 意見：「熱」 どちら いいえ 89% 目標：状況を考慮して利用者数の調整に努めます。
10	子どもと保護者の課題が丁寧な説明のもと放課後等デイサービス計画*1が作成されていると感じますか	はい 94% どちら 6% 意見：「忙しそうなので、事業所の意見にまかせています」 いいえ 目標：
11	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	はい 94% どちら 6% 意見：「利用日におやつバイキングが多いように感じます」 いいえ 目標：多様な活動を計画し、様々な経験をできるよう努めます。
12	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか	はい 55% どちら 28% いいえ 目標：社会経験の幅を広げていけるよう、地域との交流を図るよう努めます。
13	希望する療育プログラムや行事がありますか	はい 44% 意見：「スポーツ系の物があれば良いなと思います」 「作業療法士の先生などが来て助言をいただければ」 「事業所の外での活動（買い物体験など）」「外出活動」「リズム体操」等 どちら 22% いいえ 33% 目標：多様な活動を計画し、様々な経験をできるよう努めます。
14	面接の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧に、分かりやすく説明がなされていますか	はい 100% 目標：丁寧な説明を常に心がけ、気持ちに寄り添ったコミュニケーションに努めます
15	日頃から子どもの状況の報告を受け、子どもの発達課題について職員と共通理解ができていますか	はい 94% どちら 6% いいえ 目標：職員間で常に意思の疎通を図り、円滑なコミュニケーションがとれるように努めます。
16	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が親切かつ丁寧に提供されていますか	はい 94% どちら 6% いいえ 目標：日頃から利用者の状況を伝えあい、共通理解を持つように努めます。

保護者への説明等	1.7	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか	はい 50% どちら 44% いいえ 6% 意見：「まだまだと思います。利用者の親の顔もわからず交流もないと思いますので、交流の機会が増えるといいです」 目標：保護者会の活動を支援しながら、保護者同士のつながりにも努めます。
	1.8	保護者からの苦情を申し出た時に迅速かつ丁寧な説明を受けていますか	はい 78% どちら 22% 意見：「以前あった息子と職員さんとのトラブルの件？対応して報告しますと聞いていたと思いますが、どうなりましたでしょうか」 いいえ 目標：迅速に対応し、わかりやすい説明をしていきます
	1.9	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると感じますか	はい 94% どちら 6% いいえ 目標：わかりやすい説明、方法を工夫します。
	2.0	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか	はい 89% どちら 11% いいえ 0% 目標：様々な媒体を活用して積極的に情報を発信していきます。
	2.1	個人情報の取り扱いの説明を受け、十分に注意されていると感じますか	はい 100% 目標：個人情報の取り扱いについては丁寧な対応をしていきます。

非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に丁寧な説明がされていますか	はい 100% 目標：マニュアルの周知を徹底していきます。
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか	はい 94% どちら 16% いいえ 目標：定期的な訓練を行い、情報の発信をしていきます。
	24	急な変更、事故や発熱等の時、職員から迅速かつ丁寧な説明・報告を受けていますか	はい 100% どちら いいえ 目標：迅速かつ丁寧な対応に努めます。
	25	子どもは通所を楽しみにしていますか	はい 89% 意見：「毎日張り切って準備を頑張るようになりました」 どちら 11% いいえ 目標：子ども、保護者のニーズに応じた適切な支援の提供をしていきます。
	26	事業所及び職員の支援に満足していますか	はい 100% 意見：「色々な活動があり、私も本人も楽しくとても あり がたいです」 目標：子ども、保護者のニーズに応じた適切な支援の提供をしていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント(課題分析)を通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する計画です。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが取組のことを言います。

保護者等向け
放課後等デイサービス・児童発達支援事業等サービス評価表(総括)

事業所名 ひだまり水沢駅東

記入者 千葉 浩枝

総括・改善計画

総括

環境・体制整備の項目においては、室内のスペースの確保や事業所内外の整理、清掃の項目で、80%~100%と高評価を頂きましたが、職員の配置数やバリアフリー化、職員の対応の項目では、30%の方が「どちらともいえない」と回答されています。これらにおいては、不安や心配を抱えている事が伺える為、検討し改善に努めます。

適切な支援の提供の項目においては、殆どの項目で90%~100%と、高評価を頂きましたが、放課後児童クラブ等や障がいのない子どもとの交流の項目は40%と、交流を望まないというご意見もあり、慎重な検討が必要と考えます。また、希望する療育プログラムがあるかという項目では、60%の方には、現在のプログラム以外に、特別希望するプログラムはないとの回答を頂きましたが、「保護者にも療育を学ぶ機会を設けて欲しい」、「体育館で体を動かす活動を入れて欲しい」との要望がありました。

保護者会への説明等の項目においては、保護者懇談会の開催要望や、保護者会活動に職員の参加を求めのご意見を頂き、検討の必要性を感じております。

非常時等の対応や満足度においては、80%~100%と高評価を頂きました。今後も安心してご利用いただけるよう、継続した取り組みに努めていきたいと思っております。

改善計画

上記総括をもとに次年度については次の改善目標を掲げサービス向上に努めます。

・体制整備においては、利用者の状況に合わせ、必要に応じ検討の場を設け、改善に努めます。

・職員の対応においては、職員全員が日頃から保護者とコミュニケーションを図り、笑顔で明るく接し、話しやすい雰囲気作りを心掛けるよう改善に努めます。

・適切な支援の提供においては、頂いた要望について実現出来るよう、前向きに検討していきます。療育プログラムについては、面談等の機会に保護者の意向を確認しながら進めていきます。

・保護者会行事への参加においては、法人全体の取り組みとなる内容もある為、確認しながら検討していきます。

放課後等デイサービス児童発達支援事業等サービス評価表(項目総括)

事業所名 ひだまり水沢駅東

配布数 14 回収数 10 回収率 71 %

	チェック項目	課題・改善目標
環境 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	「はい」の回答数が100%でした。「活動内容によって1階、2階とスペースを分けていて良い」との回答がありました。スペースは十分に確保されていると認識されているようです。引き続き、スペースの使い方を工夫し、支援に努めます。
	2 職員の配置数は適切であると感じますか	「はい」の回答数が70%でした。基準よりも多く職員を配置しておりますが少ない印象を抱いていることが分かりました。異動してきた職員等、早めに現場に慣れ、安心感に繋げるよう努めたいと考えます。
	3 事業所の設備等について、段差解消や危険箇所の整備によるバリアフリー化がなされていますか	「はい」の回答数が70%でした。危険箇所の整備に努め、利用者の状態に合わせ、必要に応じて対応していきます。
	4 事業所及び車両の内外は清潔に保たれていると感じますか	「はい」の回答数が80%でした。室内外は毎日清掃し清潔に保つよう努めていきます。車両に関しても、定期的に清掃等実施するよう努めていきます。
	5 感染症予防のため事業所内は整理・整頓・清潔に保たれているといますか	「はい」の回答数が100%でした。今後も事業所内の清掃に努め、感染予防に努めていきます。
	6 指導員は常に笑顔で挨拶をし、事業所内は明るい雰囲気ですか	「はい」の回答数が70%でした。保護者との関わりに緊張してしまう職員もあり、マイナスの印象を与えているかもしれません。今後は関わる回数を増やし、経験を積みながら笑顔を意識し改善に努めます。
	7 指導員等は子どもを「さん」づけで呼んでいますか	「はい」の回答数が100%でした。引き続き、「さん」付けで呼ぶよう心掛けていきます。
	8 ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか	「はい」の回答数が90%でした。「ひだまりでの支援を家でも取り組んでいる」「親の気持ちに寄り添ってもらえるのはありがたい」「出来る事が増えた」との回答がありました。引き続き、個々にあった療育支援、また、保護者にも寄り添って支援していけるよう努めていきます。

適切な支援の提供	9	利用するにあたり定員超過以外で利用を断られたことはありませんか	「いいえ」の回答数が100%でした。今後も過ごし方の工夫等を検討しながら、受け入れ体制を整えていきます。
	10	子どもと保護者の課題が丁寧な説明のもと放課後等デイサービス計画*1が作成されていると感じますか	「はい」の回答数が100%でした。引き続き、利用者の状況、保護者のニーズに沿った計画を策定できるよう努めていきます。
	11	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	「はい」の回答数が90%でした。「習慣化の為に2/3は固定化されているのが理想」との意見がありました。将来に向けて必要な内容に関しては繰り返し実施し、毎月の制作、運動等、同じ内容にならないよう工夫に努めます。
	12	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか	「はい」の回答数が40%でした。「たくさんの人と交流して欲しい」との意見がある一方、交流を望まない保護者もいる為、交流機会を設けるかどうか慎重に検討していきます。
	13	希望する療育プログラムや行事がありますか	「はい」の回答数が40%でした。「保護者もABAやTEACC等の療育について学んでみたい」「体育館で体を動かす活動を取り入れて欲しい」との要望を頂きました。今後の参考にさせて頂き、検討していきます。
保護者への説明等	14	面接の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧に、分かりやすく説明がなされていますか	「はい」の回答数が100%でした。「事業所でのエピソードも交えてもらえてありがたい」との記載がありました。引き続き、保護者から問い合わせ等があった際には、分かりやすく説明するよう心掛けていきます。
	15	日頃から子どもの状況の報告を受け、子どもの発達課題について職員と共通理解ができていますか	「はい」の回答数が90%でした。送迎時や面談を通し、情報共有に努めています。今後も必要に応じて、面談を行い、共通理解ができるよう努めていきます。
	16	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が親切かつ丁寧に行われていますか	「はい」の回答数が90%でした。基本的には送迎時に助言等を行っていますが、必要に応じて面談や電話でお伝えする時間を設け助言をするよう努めています。
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか	「はい」の回答数が60%でした。「資源回収は保護者との交流の場」「行事には利用者の事故防止の為、職員にも参加して欲しい」「新規利用者が分からない」との意見がありました。今後も状況に合わせて保護者同士の関係作りの支援をしていきたいと考えます。また、法人全体の取り組みに関わる内容については確認しながら進めていきたいと思います。
	18	保護者からの苦情を申し出た時に迅速かつ丁寧な説明を受けていますか	「はい」の回答数が100%でした。苦情があった際には、迅速に対応できるようフローチャートの確認等を内部研修で行っています。引き続き、迅速かつ丁寧な説明ができるよう努めていきます。

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると感じますか	「はい」の回答数が100%でした。引き続き、配慮しながら情報伝達に努めていきます。
	20	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか	「はい」の回答数が90%でした。法人からの会報誌、事業所からは1ヶ月に1度、ホームページの更新やお便りにて様子をお伝えしています。
	21	個人情報の取り扱いの説明を受け、十分に注意されていると感じますか	「はい」の回答数が100%でした。今後も取扱いに十分注意していきます。
非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に丁寧な説明がされていますか	「はい」の回答数が100%でした。マニュアル等を玄関に提示し、いつでも見られるようにしています。
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか	「はい」の回答数が80%でした。お便りに載せる等し、保護者にも様子をお伝えするよう努めていきます。
	24	急な変更、事故や発熱等の時、職員から迅速かつ丁寧な説明・報告を受けていますか	「はい」の回答数が90%でした。今後も急な変更や体調の変化があった際には迅速に説明、報告をするよう努めます。
満足度	25	子どもは通所を楽しみにしていますか	「はい」の回答数が90%でした。「数少ない居場所、助かっています」「言葉がないので分かりませんが生活の一部になっているようだ」との回答がありました。今後も利用者が楽しく通所できるよう努めていきます。
	26	事業所及び職員の支援に満足していますか	「はい」の回答数が90%でした。「親の前では見せない様子を教えてもらえて嬉しい」「日曜利用が出来ないのが苦しい」との意見がありました。今後も引き続き、日頃から保護者の要望を伺い、個々に合わせた支援を行いながら、満足して頂ける支援を目指していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント(課題分析)を通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する計画です。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが取組のことを言います。

保護者等向け

放課後等デイサービス・児童発達支援事業等サービス評価表(総括)

事業所名 ひだまり水沢横町

記入者 高梨 恵

総括・改善計画

総括

アンケートにご協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感謝しております。
今回、このアンケートを両面印刷してしまい、裏面に記入している事がわかりづらくなってしまっており、無回答のページが発生してしまいました。(41%アンケート12～23)ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。来年度は今回の件を生かし、全て回答していただけるよう努力致します。

「12.放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか」の回答には「はい」の回答数が全体の38%でした。ここには課題があり、保護者の中には望まれていない方もいらっしゃいます。今後も交流の機会をどう実行していけるかを検討していきます。

また、支援の満足度に関して94%という高い評価を頂けたことを本当に感謝しています。常に利用者の支援に関しては将来に向けどうして、この活動をするのかの根拠を追求し意味のある成果のある支援を目指していきます。また、保護者の悩みにも寄り添い一緒に悩み考えられる職員でいられるよう保護者との信頼関係の構築に努めます。

利用者の過ごす事業所内の環境は保護者にとってなかなか見る事が出来ない場所になってしまっているので今後はだよりなどでその様子や部屋の工夫している部分を見える化していけるように発信していきます。また、ホームページ等でも掲載していきます。

利用者や保護者が不明に思った事を聞きやすい環境作りと丁寧な説明、わかりやすさを考慮しながら伝える工夫をしていきます。

今後も何かご不明な点がございましたら遠慮なくお知らせいただくと助かります。

改善計画

上記総括をもとに次年度については次の改善目標を掲げサービス向上に努めます

- ・風通しの良い環境作りを目指し、利用者・保護者が話しやすい環境を目指します。
- ・利用者が意欲的に取り組める活動を提案していきます。
- ・統一した一貫性のある支援を行います。
- ・利用者・保護者へわかりやすい説明を行います。
- ・事業所内の様子や活動プログラムを見える化し、だよりで発信します。
- ・ひやりはっとを検証し、安心と安全に努めます。

放課後等デイサービス児童発達支援事業等サービス評価表(項目総括)

事業所名 ひだまり水沢横町

配布数 21 回収数 17 回収率 80%

		チェック項目	課題・改善目標
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	はいの回答数が全体の94%でした。 利用者が活動している様子を保護者に見てもらう機会がなかなかない状況です。面談時等、事業所の中に入る機会に活動スペースの見学や説明が出来るように努めます。また、活動の様子をだよりにてお知らせします。
	2	職員の配置数は適切であると感じますか	はいの回答数が全体の82%でした。 職員の配置数は基準配置を遵守しております。事前に利用予定表を提出して頂き、利用人数に応じて職員の配置を決めています。利用人数等しっかり把握出来るようにダブルチェック等行います。
	3	事業所の設備等について、段差解消や危険個所の整備によるバリアフリー化がなされていますか	はいの回答数が全体の100%でした。 バリアフリーの事業所となっています。玄関はスロープになっています。車いすの方も入れるトイレとなっています。また、危険個所の点検は常に行っており、修繕しています。
	4	事業所及び車両の内外は清潔に保たれていると感じますか	はいの回答数が全体の94%でした。 事業所内は毎日、清掃・消毒・換気を行っています。また、その記録も行っています。車内も同様、消毒と換気を行っています。今後も感染予防の視点からしっかりと清掃と消毒を行っていきます。
	5	感染症予防のため事業所内は整理・整頓・清潔に保たれているといますか	はいの回答数が全体の100%でした。 利用者が密にならないよう座席を決めて、施設内は常に整理整頓に努めています。おやつ前や昼食時には必ずテーブルを消毒してから飲食をしています。玩具は毎日、消毒を行っています。また、温度・湿度管理も行い加湿や空気清浄も行っています。(エアドッグ使用)
	6	指導員は常に笑顔で挨拶をし、事業所内は明るい雰囲気ですか	はいの回答数が全体の100%でした。 利用者や職員、保護者共に話しやすい環境作りを目指しています。今回、頂いた評価はとても有り難い評価でした。今後も職員一同、笑顔で明るく対応出来るよう努めて参ります。
	7	指導員等はこどもを「さん」づけで呼んでいますか	はいの回答数が全体の100%でした。 学齢に関係なく利用者は「さん」づけで呼ぶように指導しています。また、職員が利用者の手本になるような言葉使い対応を行うよう意識しています。
	8	ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか	はいの回答数が全体の100%でした。 療育支援は児童発達支援・放課後等デイサービスで要になるものなので100%の評価は非常に有り難い評価です。今後も保護者のニーズに寄り添いながら将来に向けた療育に取り組んで参ります。

適切な支援の提供	9	利用するにあたり定員超過以外で利用を断られたことはありますか	いいえの回答数が全体の88%でした。 現在までに定員超過以外でのお断りをしたケースは職員不足の非常事態や学校が閉鎖した場合等の特例のものになります。このような事がないよう今後も引き続き感染予防に努めて参ります。
	10	子どもと保護者の課題が丁寧な説明のもと放課後等デイサービス計画*1が作成されていると感じますか	子どもを良く見てそれに合わせた計画で本人の成長に沿って作成して頂いています（保護者より回答） はいの回答数が全体の100%でした。 今後も丁寧な説明を行いわかりやすさに考慮し作成を行っていきます。
	11	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	はいの回答数が全体の100%でした。 利用者が意欲的に取り組める内容を日々、職員で検討しています。療育プラス楽しみながら取り組める工夫を今後も提案していきます。
	12	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか	はいの回答数が全体の38%でした。無回答が41%でした。 感染予防の観点からなかなか進められていない状況です。また、望まれていない保護者の方もいらっしゃる為、慎重に検討しなければならない内容だと思っています。
	13	希望する療育プログラムや行事がありますか	はいの回答数が全体の12%でした。無回答が41%でした。 約半数の保護者の方に事業所の療育プログラムを満足して頂いているという評価になりましたが、今後も職員間で療育プログラムについて学び検討していきます。
保護者への説明等	14	面接の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧に、分かりやすく説明がなされていますか	はいの回答数が全体の52%でした。無回答が41%でした。 不明な点がございましたら都度、お声がけ頂けるとありがたいです。支援の内容や利用者負担等の不明な事は、今後は面談等でご説明出来る機会を設けられるようにしていきます。挙げて欲しい内容がございましたらお知らせください。
	15	日頃から子どもの状況の報告を受け、子どもの発達課題について職員と共通理解ができていますか	はいの回答数が全体の59%でした。無回答が41%でした。 日々の発達課題や状況についてはお迎え時や連絡帳を用いてお伝えしていますが玄関先でのお話しでは詳細についてお時間が足りないと感じる事もあるかと思えます。常にお話しをする時間を作りますので遠慮なくお申し付けください。
	16	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が親切かつ丁寧に行われていますか	はいの回答数が全体の59%でした。無回答が41%でした。 上記同様、必要に応じて面談の時間を作りますので遠慮なくお申し付けください。
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか	・参加していない為なんとも言えないです（保護者より回答） ・今年から行事が復活しこれから連携がとれるのでは（保護者より回答） はいの回答数が全体の29%でした。無回答が41%でした。 保護者会をサポートする体制を作るため職員間で役員を選出しています。コロナ禍の中で活動が中止になってしまうこともあった為、新しく利用し始めた保護者はまだ、そのような機会が少ない状況です。今後も活動等について職員を通じてお知らせいたします。
18	保護者からの苦情を申し出た時に迅速かつ丁寧な説明を受けていますか	はいの回答数が全体の52%でした。無回答が41%でした。 苦情が出た際はその日に責任者から確認の連絡をさせて頂いております。今後も迅速かつ丁寧な説明を心掛け対応させて頂きます。	

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると感じますか	はいの回答数が全体の59%でした。無回答が41%でした。 常に情報の伝達はしっかり行い対応するよう職員に指導しております。何か困った事等ございましたら職員にご相談ください。対応しサポートしていきます。
	20	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか	はいの回答数が全体の52%でした。無回答が41%でした。 ホームページが今年度、更新されず保護者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしております。今後、随時更新していきます。自己評価結果につきましては毎年、玄関に貼り出すほか、保護者へフィードバック出来るよう結果と回答文書をお渡ししていきます。
	21	個人情報の取り扱いの説明を受け、十分に注意されていると感じますか	はいの回答数が全体の59%でした。無回答が41%でした。 個人情報の取り扱いについては職員に定期的に指導しております。気が付いたことがございましたらご相談下さい。
非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に丁寧な説明がされていますか	子3人の説明はどうしても長くなるため丁寧な内容は難しい（保護者より回答） はいの回答数が全体の52%でした。無回答が41%でした。 玄関に各マニュアルは設置しております。マニュアルに沿って、緊急時・防犯・感染等対応しています。不明な点がございましたらお知らせ下さい。
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか	はいの回答数が全体の59%でした。無回答が41%でした。 年間計画の中に必ず入っており、今年度、横町事業所では年5回（火災・地震・不審者）の訓練を行いました。活動の中に組み込み実施しています。だよりでもその様子についてお伝えしています。また、AED講習会にも参加しています。
	24	急な変更、事故や発熱等の時、職員から迅速かつ丁寧な説明・報告を受けていますか	はいの回答数が全体の100%でした。 早急にお知らせをするように心掛けております。また、事故に関しては再発防止の為、職員間で対策について検討しています。
満足度	25	子どもは通所を楽しみにしていますか	横町さん大好きと言っています（保護者より回答） 勉強時間が短く昔より規則が増えつまらない（保護者より回答） はいの回答数が全体の82%でした。 通所を楽しみに来ていただく事が大切だと感じています。今後も新たな活動や余暇支援を検討していきます。また、勉強の時間も個々に応じて対応します。
	26	事業所及び職員の支援に満足していますか	いつもありがとうございます。丁寧に説明もすごく助かっています。（保護者より回答） はいの回答数が全体の94%でした。 94%という高い評価を頂きました。今後も利用者・保護者に満足して頂けるよう風通しの良い環境作りを意識しながら取り組んで参ります。何かご意見がありましたら都度、お知らせください。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント(課題分析)を通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する計画です。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが取組のことを言います。

保護者等向け

放課後等デイサービス・児童発達支援事業等サービス評価表(総括)

事業所名 ひだまり水沢☆きらり

記入者 伊藤恵美

総括・改善計画

総括

全体的に良い評価を頂きました。更には項目1「ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか。」、項目25「子どもは通所を楽しみにしていますか」、項目26「事業所及び職員の支援に満足していますか」、の項目については、「はい」に94%と高い評価を頂きました。日頃の子ども達への支援、そして理学療法士のリハビリ、動作法訓練等、水沢☆きらりならではの活動の成果だと思えます。利用児は風邪、感染症(コロナ・インフルエンザ)等につると重症化してしまう子ども達ばかりです。入院すると長期化してしまい、命にも関わるとも心配な子ども達です。そのような子ども達を持つ保護者様からこのような評価を頂き、大変嬉しく思います。しかし、それを良しとするのではなく、子ども達に出来る事はまだ沢山あります。その中で項目16「父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか」の項目については「はい」に47%と半分の評価も頂くことはできませんでした。

今回の評価表アンケートでは、自宅で看護している利用児にも送付し返信を頂き100%の回収率となりました。体調が安定した時には水沢☆きらりが利用できる事を毎月のきらりだよりと一緒にお手紙を配布しています。

改善計画

上記総括をもとに次年度については次の改善目標を掲げサービス向上に努めます。少しずつですが、保護者会も動き出している様子です。そして保護者様と子ども達が一緒に参加できる行事やプログラム等を考えながら、職員一同、更なる努力をし、子ども達が安心して過ごせるよう取り組んでいきます。

障害特性は様々ですが、指先を動かす、腕を動かす、足を動かす、身体を動かす等、理学療法士、動作法SVの先生だけではなく、職員が専門家の指示のもと、毎日少しでも体を動かすようし、二次障がいをお招かないよう、訓練する事を継続していきます。又、職員は更に保護者様に寄り添いながら、職員と保護者様との意思疎通、そして親御さん共々子ども達がいつも笑っていられるような事業所を目指して更に努力していきます。

放課後等デイサービス児童発達支援事業等サービス評価表(項目総括)

事業所名 ひだまり水沢☆きらり

配布数 17

回収数 17

回収率 100%

	チェック項目	課題・改善目標
環境 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	はいの回答数が全体の94%、どちらともいえないが6%の意見を頂きました。この結果をよしとするのではなく、物品の収納をこまめに行い、子ども達が安心して過ごせる適切な空間作りをしています。
	2 職員の配置数は適切であると感じますか	はいの回答数が全体の82%、どちらともいえない12%、具体的は意見として「少ない」が6%ありました。自宅送迎等、職員の配置が難しい場合に保護者様に協力をお願いした時もありましたが、適切な職員配置であるとの評価を多く頂きました。4月からは育休から復帰する職員もいるので、子ども達の見守りを更に強化します。
	3 事業所の設備等について、段差解消や危険箇所の整備によるバリアフリー化がなされていますか	はいの回答数が全体の94%、どちらともいえない6%、「床が滑りやすいのはちょっと工夫の必要性があると感じている」との具体的な意見があり、滑り止めの活用等を考え、子ども達が安全で過ごせる事業所にします。事業所全体はバリアフリーとなっており、車いすのままトイレに入ることができます。
	4 事業所及び車両の内外は清潔に保たれていると感じますか	はいの回答数が全体の88%、どちらともいえない12%ありました。100%になるよう、今後も事業所・車両の内外の掃除を徹底していきます。
	5 感染症予防のため事業所内は整理・整頓・清潔に保たれていると思いますか	はいの回答数が全体の94%、どちらともいえないが6%ありました。子ども達が帰った後には必ず事業所内を消毒しています。使用したおもちゃ等を定期的に消毒するように心掛け、感染予防を徹底していきます。
	6 指導員は常に笑顔で挨拶をし、事業所内は明るい雰囲気ですか	はいの回答数が全体の94%、どちらともいえないが6%ありました。この結果に満足すること無く、笑顔を絶やさず、挨拶は元気よく、明るい職場作りに取り組んでいきます。
	7 指導員等は子どもを「さん」づけで呼んでいますか	はいの回答数が全体の94%、無記名が6%ありました。具体的な意見として「とても丁寧だと思います。」との評価を頂きました。これからも継続し、100%の評価を頂くよう努力していきます。
	8 ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか	はいの回答数が全体の94%、どちらともいえないが6%ありました。具体的な意見として「何より本人が家でない所で楽しく過ごせて嬉しいです。」「身の回りの事やコミュニケーションが取れるようになった。」「通所し始めてから、前より表情が豊かになり活動的になりました。」等、良い評価を頂いております。利用児にとって良い療育支援と思われるように職員一人ひとりが語ることはないよう、学ぶ心を持ち更に努力していきます。

適切な支援の提供	9	利用するにあたり定員超過以外で利用を断られたことはありますか	いいえの回答数が全体の94%、どちらともいえないが6%ありました。具体的な意見として「いっぱいの時もあるが、欠員が出たなどうまく調整してくれてありがたい。」との評価を頂いております。今後も継続して定員超過の場合には声掛けをして利用日の変更やキャンセルが出た場合にはすぐに電話連絡を差し上げるなど、工夫して利用児がいつでも利用できる事業所にしていきます。
	10	子どもと保護者の課題が丁寧な説明のもと放課後等デイサービス計画*1が作成されていると感じますか	はいの回答数が全体の88%、どちらともいえないが6%、無記名が6%ありました。保護者様の意見を聞き、子ども達には何が必要なのかを課題として職員間で共有し、医師をはじめ専門家の指示のもとに動作療法やリハビリ、音楽療法は必ず取り入れるように計画を継続していきます。
	11	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	はいの回答数が全体の94%、いいえが6%ありました。それぞれの子どもの状況を考えて計画を立てています。動作法やリハビリ等、スモールステップですが、継続していきます。
	12	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか	はいの回答数が全体の23%、どちらともいえない53%、いいえ12%、無記名12%ありました。具体的な意見として放課後等デイサービス利用児は「学校がある為、職員に負担をかけて無理に行う必要はないと思います。」との意見があり又、児童発達利用児は保育園や幼稚園との併用通園をしている児童も多くいます。感染症との兼ね合いから他の子ども達との交流に対して慎重な考えの方もあり今は事業所として活動の機会は見合わせています。今後は保護者の意向に添いながら計画を立てていきます。
	13	希望する療育プログラムや行事がありますか	はいの回答数が全体の47%、どちらともいえない18%、いいえが23%、無記名12%ありました。具体的な意見として「今の内容で満足しています。本人が楽しんでいる事が一番です。」との意見がありました。コロナやインフルエンザ等の感染症が怖く行事等は控えていましたが、少しずつ利用児の体調を見守りながら保護者様が一緒に参加できる療育プログラムや行事の予定を入れていきたいと思えます。
	14	面接の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧に、分かりやすく説明がなされていますか	はいの回答数が全体の88%、無記名が12%ありました。具体的な意見として「今の内容で満足しています。本人が楽しんでいる事が一番です。」との意見がありました。保護者面談の際には必ず支援の内容は説明しています。今後は保護者様が納得ができるような説明ができるようにし、100%の評価を頂くように更に努力していきます。
	15	日頃から子どもの状況の報告を受け、子どもの発達課題について職員と共通理解ができていますか	はいの回答数が全体の88%、無記名が12%ありました。保護者様のお迎え時には必ずその日の様子をお話しています。利用児にとって、保護者様との共通理解はとても大事です。理学療法士、動作法SVからの伝達事項は必ず保護者様へお話をするようにしています。今後は100%の評価を頂くよう更に努力していきます。
保護者	16	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が親切かつ丁寧にいらわれていますか	はいの回答数が全体の71%、どちらともいえないが18%、無記名が11%ありました。送迎時または改めて時間を設け、聞き取りの機会を作り保護者様からの悩みや相談には出来る限り傾聴し支援を心掛けています。今後も継続して100%の評価を頂くよう更に努力していきます。
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか	はいの回答数が全体の47%、どちらともいえない41%、無記名12%がありました。感染症予防の為に保護者会の行事等は減少し、保護者間の連携は難しくなりましたが、今後は少しずつ増える様子です。保護者会の役員を水沢☆きらりでも配置し、連携を取り協力体制を作っていきます。

八の説明書	18	保護者からの苦情を申し出た時に迅速かつ丁寧な説明を受けていますか	はいの回答数が全体の70%、どちらともいえない18%、無記名が12%ありました。保護者様の意見・要望は最大限受け入れて態勢を整えています。難しい場合には丁寧に何故、できないかを説明し納得して頂いております。苦情に関しては現在、出ていませんが、苦情受付担当者と責任者を配置し毎月のおたよりにも掲載しています。今後は100%の評価を頂くよう努力していきます。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると感じますか	はいの回答数が全体の82%、どちらともいえない6%、無記名が12%ありました。利用児への意思疎通は看護師を始め、職員も表情を見ながら、何が今必要であるか、体調はどうなのかを気をつけて支援しています。子どもの様子は朝礼時には職員間で情報を共有し、そして、送迎時には子どもの様子を必ず保護者様へ話をしています。
	20	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか	はいの回答数が全体の82%、どちらともいえない6%、無記名が12%ありました。毎月1回きりだよりを発行し、障がいの重い在宅の利用児にも必ず発送しています。ホームページにも活動の様子や行事の様子は必ず掲載しています。調査結果の回答は文書として保護者の方に配布し、法人のホームページで公開しています。保護者様にはホームページに掲載している事を口頭でお知らせし、100%の評価を頂くよう努力していきます。
非常災害の対応	21	個人情報の取り扱いの説明を受け、十分に注意されていると感じますか	はいの回答数が全体の88%、無記名が12%ありました。個人ファイルは、鍵付きの書庫にファイルしてあります。個人情報には常に注意を払うよう心掛けています。
	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に丁寧な説明がされていますか	はいの回答数が全体の88%、無記名が12%ありました。玄関先にいつでも閲覧できるように配置しています。面談時にはマニュアルについても保護者様へ丁寧に説明をしています。
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか	はいの回答数が全体の88%、無記名が12%がありました。具体的な意見として「訓練に楽しみながら参加できている事でニュース等を見て思い出しながら避難の仕方を伝えてくれます。」との意見を頂きました。年に4回の避難訓練を計画実施しています。
満足度	24	急な変更、事故や発熱等の時、職員から迅速かつ丁寧な説明・報告を受けていますか	はいの回答数が全体の94%、無記名が6%ありました。☆きりりの利用児たちは、発熱や風邪症状ですぐ入院になります。常勤の看護師や職員も利用児の様子の変化にはすぐに気付けるように日頃から注意して見守っています。
	25	子どもは通所を楽しみにしていますか	はいの回答数が全体の94%、無記名が6%ありました。具体的な意見としては「毎朝嬉しそうにしています。職員さんとも打ち解けているようです。」「職員の方への信頼があり通所を楽しみにしています。」「体調を崩して休みにすると次回の利用をずっと気にするほど楽しみにしています。」「利用日を楽しみにしています。利用してから笑顔が増えました。」と嬉しい意見を沢山頂きました。職員がこのような評価を継続して頂けるよう更に努力していきます。
	26	事業所及び職員の支援に満足していますか	はいの回答数が全体の94%、無記名が6%ありました。具体的な意見としては「いつもありがとうございます。親の方が満足しています。」との意見を頂きました。100%になるように今後、更に努力していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント(課題分析)を通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する計画です。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが取組のことを言います。

保護者等向け
放課後等デイサービス・児童発達支援事業等サービス評価表(総括)

事業所 ひだまり胆沢
記入者 小原美智江

総括・改善計画

総括

令和6年1月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう自己研鑽を積み、職員同士の連携を深めながら努力してまいります。

職員の利用者様や保護者様に対する接し方や人権擁護については高い評価を頂いております。設備や人員配置については十分ではないと感じられている回答が多かったです。療育や支援に関しましてはまだまだ希望に沿うことが出来ていないといった結果でした。課題や療育プログラム、活動などが固定化されず、利用者様や保護者様が通所を楽しめるような工夫が足りなかったのではないかと感じました。

保護者への説明の所では保護者様同士のつながりや活動の支援、育児に関する助言などの部分で満足が行く対応ではなかったとの結果でした。事業所へお迎えに来られる保護者様とはその日の様子や課題についてお話しし、アセスメントを行う事が出来ていますが、来所できない保護者様とのコミュニケーション、信頼関係の構築が課題ではないかと、今後の改善すべきところであると認識しました。

感染症の関係で行うことが出来ませんでした、地域の交流などを望まれている回答も多かったため今後必要に応じて開催できればと感じました。

非常時の対応では今年度、感染症の関係で止む無く活動が変更になった事がありました。活動の変更に関しては事前に保護者様にお伝えしてありましたが、変更した経緯などの説明が迅速且つ丁寧に行われるべきであったことが反省点でした。

最後に満足度に関して、満足、不満足の声が明白に分かれており、学齢期毎のニーズに合わせた支援が今後の課題であると認識致しました。

改善計画

上記総括をもとに次年度については次の改善目標を掲げサービス向上に努めます

- ・職員の接遇や資質向上の為、職場内研修を行い、また外部の研修にも積極的に参加します。
- ・支援や療育分野に関しましては今後アセスメントをきちんと行い、希望に沿ったプログラムや成長段階に応じた課題を設定し、より質の高い支援を提供していけるよう計画します。
- ・「確(確認)・連(連絡)・報(報告)」の方法を用いて職員が積極的に行動し、職場内のコミュニケーションを円滑にすることでリスクを減らし、チームとしての連携を深められるよう努めていきます。
- ・利用者様や事業所の様子をお便りだけでなくHP等で発信し、お知らせする機会を増やします。
- ・連絡帳や送迎時に様子をお伝えする他に必要に応じて電話で課題や支援についてお知らせする機会を増やしていきます。
- ・保護者面談や交流会を計画しより一層保護者様との信頼関係の構築を図っていけるよう努力します。
- ・要望があれば地域交流の活動を計画します。
- ・安心して任せられる、安全に過ごせる場所としての事業所を目指し職員一同努力してまいります。

放課後等デイサービス児童発達支援事業等サービス評価表(項目総括)

事業所名 ひだまり胆沢

配布数 20 回収数 18 回収率 90 %

	チェック項目	課題・改善目標
	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	常時運動するスペースを確保することは難しいが、テーブルを動かして広々としたスペースにし、運動の活動を行うことは出来る為、運動する活動を増やしていく。
	2 職員の配置数は適切であると感じますか	応援が必要な際には、応援を呼べるように、他事業所との連携作りを行っていく。
3	事業所の設備等について、段差解消や危険個所の整備によるバリアフリー化がなされていますか	小上がりなどの段差はステップなどを設置し、上り下りの際には常に職員が見守りを行っていく。また危険な個所については視覚化し、声掛けと併せて安全に過ごせるよう配慮していく。
4	事業所及び車両の内外は清潔に保たれていると感じますか	事業所、車両共に清潔保持に努めているが車両は清掃など毎日行う事は難しい。 今後毎日終了時に車両の消毒、週末には担当を決めて車内の清掃、洗車を行うようにしていく。
5	感染症予防のため事業所内は整理・整頓・清潔に保たれているといますか	今後も継続していけるよう努める。
6	指導員は常に笑顔で挨拶をし、事業所内は明るい雰囲気ですか	今後も接遇を心掛ける。
	指導員等は子どもを「さん」づけで呼んでいますか	今後も接遇を心掛ける。
8	ひだまりの療育支援を受けて良かったと思えた時はありますか	個々に適した療育について職員間で学びなおしをして、より適切な支援を提供していく。

利用者の提供	9	利用するにあたり定員超過以外で利用を断られたことはありますか	断られたと受け取られてしまうような伝え方にならないように、留意していく。	
	10	子どもと保護者の課題が丁寧な説明のもと放課後等デイサービス計画*1が作成されていると感じますか	今後も適切なアセスメントのもと課題を把握し計画を作成し、丁寧な説明を心掛ける。	
	11	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	新しい活動を試みる、同じ活動でも変化を加えながら固定化しないように計画していく。	
	12	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動機会を望みますか	利用者の気持ちを汲み取りながら希望があれば計画していく。	
	13	希望する療育プログラムや行事がありますか	丁寧な対応を心掛けていく。	
	14	面接の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧に、分かりやすく説明がなされていますか	事業所に来られない保護者には連絡帳や電話連絡で丁寧に説明するよう心掛けている。	
	15	日頃から子どもの状況の報告を受け、子どもの発達課題について職員と共通理解ができていますか	事業所に来られない保護者には連絡帳や電話連絡で共通理解を深めていく。	
	16	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が親切かつ丁寧に行われていますか	必要に応じて面談の機会を設ける、事業所に来られない場合は電話などで様子伺い又は悩み事などを聞き、助言を行う。	
	保護者の説明	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士との連携をとれていると感じますか	早めに予定を伝え、参加しやすいような働きかけを行っていく。
		18	保護者からの苦情を申し出た時に迅速かつ丁寧な説明を受けていますか	苦情の申し入れがあった際には迅速で丁寧な対応を心掛ける。

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると感じますか	利用者の気持ちを汲み取りながら、意思疎通が出来るよう心掛ける。
	20	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか	今後も継続して発信していく。
	21	個人情報の取り扱いの説明を受け、十分に注意されていると感じますか	二重、三重チェックを行い間違いのないように十分気をつけていく。
非常時の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に丁寧な説明がされていますか	今後も丁寧な説明を行っていく。
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか	定期的に訓練を行い、お知らせ版や連絡帳などで伝えているが周知されていない。今後情報発信の仕方を検討していく。
	24	急な変更、事故や発熱等の時、職員から迅速かつ丁寧な説明・報告を受けていますか	今後も変更がある際には事前連絡を心掛け、体調に変化あった際にはすぐに説明、報告を行っている。
満足度	25	子どもは通所を楽しみにしていますか	楽しみな場所になるように活動の工夫や対応を考えていく。
	26	事業所及び職員の支援に満足していますか	満足できる支援を提供できるように、職員が自己研鑽を積み資質を高めていけるよう努力する。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント(課題分析)を通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する計画です。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが取組のことを言います。